

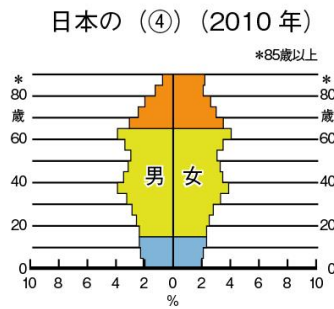
No. 1	社会科基礎力強化シート (公民・少子高齢化の社会)	年 組
		氏名

/ 8 問
-------

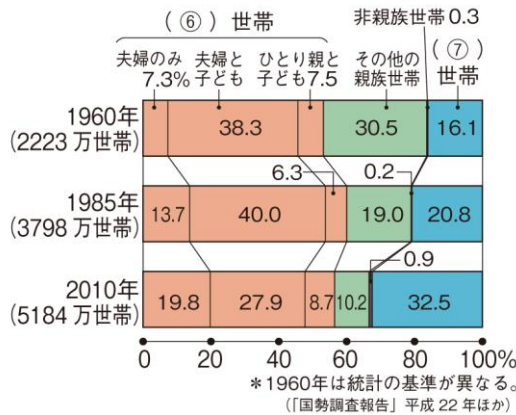
次の ( ) に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 (①) 率が低下し、(②) 寿命がのびることによって、子どもの数が減り、人口全体に占める 65歳以上の高齢者の割合が上がる。こうした変化を (③) という。

2 右のような、性別、年齢別に人口の割合を示したグラフを (④) という。



3 右のグラフのように、戦後の日本の家族は、祖父母と親と子どもで構成される (⑤) 世帯(その他の親族世帯)の割合が減少し、親と子ども、あるいは夫婦だけの (⑥) 世帯の割合が増加した。近年では、一人暮らしをする (⑦) 世帯の割合が大きくなっている。



4 2009年、(⑧) 法が改正され、子育てや介護のための休暇制度が整えられるなど、仕事と育児・介護の両立を目ざした環境づくりが進められている。

【解答】

- ① 出生
- ② 平均
- ③ 少子高齢化

- ④ 人口ピラミッド

- ⑤ 三世帯
- ⑥ 核家族
- ⑦ 単独

- ⑧ 育児・介護休業

少子高齢化社会とは、どのような社会のことをいうのか。また、少子高齢化が進むと、どのような問題が起こるのかまとめてみよう。



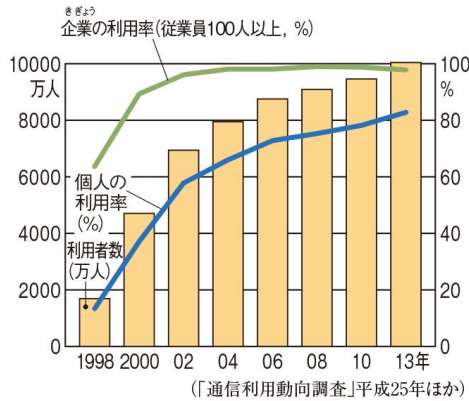
No. 2	社会科基礎力強化シート (公民・情報化が進む日本)	年 組
		氏名

/7 問
------

次の ( ) に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 私たちは、<sup>ふだん</sup>普段の生活で新聞、テレビ、ラジオなど、さまざまな (① ) を活用して情報を得ている。
- 2 私たちは、国内だけでなく世界中の国の人たちと自由に交信できる (② ) 化が進んだ社会に暮らしている。

- 3 右のグラフは、日本の (③ ) 利用者数と利用率の推移を示している。私たちは、(③) を利用して必要な情報を簡単に<sup>けんさく</sup>検索でき、(③)・ショッピングの普及<sup>ふきゅう</sup>によって、店に行かなくても買い物ができるようになった。



- 4 現代の社会では、コンピューターや (③) などの (④ ) (ICT) が発達して、多様な情報を大量に入手・共有したり、発信したりできるようになっている。
- 5 情報を正しく判断して、活用する力を (⑤ ) という。

- 6 情報を正しく利用していく態度や考え方のことを (⑥ ) という。

(⑥)に反する行為の例

- ・ブログに友達の写真と名前、学校名をのせる。
- ・インターネットの掲示板に友達の悪口を書く。
- ・雑誌のイラストを自分のウェブページにのせる。
- ・SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)にうその情報を書く。
- ・チェーンメールを転送する。
- ・携帯電話のチャットで友達を仲間外れにする。

- 7 日々のくらしや社会において、情報が大きな役割を果たす社会のことを (⑦ ) という。

情報化が進んだ社会では、どのような力を身に付けていかなければいけないのか確認しよう。



【解答】

- ① マスメディア (メディア)
- ② 情報
- ③ インターネット
- ④ 情報通信技術
- ⑤ 情報リテラシー
- ⑥ 情報モラル
- ⑦ 情報社会

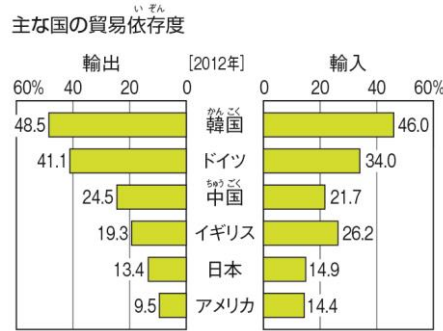
No. 3	社会科基礎力強化シート (公民・グローバル化が進む日本)	年 組
		氏名

/7 問

次の ( ) に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 人、もの、お金、情報などが、これまで以上に自由に行き交うようになった。こうした世界の一体化の傾向は (1) ) 化とよばれている。

2 国内で作られた商品だけでなく、(2) ) された商品も多くなり、国内外の企業間では、より良い商品を安く提供するための (3) ) 競争がはげしくなっている。



(国際連合資料)

3 商品の生産を一国のみで行わず、各国がそれぞれの得意分野の商品を生産し、貿易によってそれらを交換することを (4) ) という。

4 国籍や民族、宗教などの異なる人々が、たがいの文化のちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながらともに生きていこうとする社会を (5) ) という。

5 (5) の実現のために、私たち一人一人には (6) ) を理解しようとする態度が求められる。

6 (1) 化が進むことで、各国が力を合わせて取り組むべき地球規模の問題も増えてきた。このような中で、日本の役割はますます重要になってきており、右の写真のようなさまざまな (7) ) が期待されている。



看護師として働く青年海外協力隊の女性 (右)

グローバル化が進む日本の社会では、どのような変化や課題があるのか確認しよう。



【解答】

① グローバル

② 輸入

③ 国際

④ 国際分業

⑤ 多文化共生社会

⑥ 異文化

⑦ 国際協力

No. 4	社会科基礎力強化シート (公民・現代社会における文化)	年 組
		氏名

/9 問
------

次の ( ) に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 衣食住をはじめ技術・学問・政治など、人間がつくりあげた生活のしかたや社会のしくみ、ものごとに対する感じ方のすべてをさして (① ) という。
  - 人間は歴史を通じて、(② ) を発展させ、難しい問題をいつも技術の革新によって乗り越え、暮らしを豊かにしてきた。
  - 音楽や美術、演劇などの (③ ) は、私たちの生活や人生を豊かなものにする。
  - 右の写真の初詣は (④ ) にまつわる行事である。(④) は、人間の生活のなやみや将来に不安をいだく人々に対して、安心と精神的豊かさをあたえてきた。
- 
- 主にヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニアで信仰されている (④) は (⑤ ) 教であり、教典は「(⑥ )」である。
  - 主に北アフリカ、西アジア、中央アジア、東南アジアで信仰されている (④) は (⑦ ) 教であり、教典は「(⑧ )」である。
  - 主に東南アジア、東アジアで信仰されている (④) は (⑨ ) 教である。

【解答】

- ① 文化
- ② 科学
- ③ 芸術
- ④ 宗教
- ⑤ キリスト
- ⑥ 聖書
- ⑦ イスラム
- ⑧ コーラン
- ⑨ 仏

文化が私たちの考え方や社会生活にどのような影響をあたえているのか考えてみよう。



No. 5	社会科基礎力強化シート (公民・日本の伝統文化)	年 組
		氏名

/7 問
------

次の ( ) に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 長い歴史の中で、地域に根ざし、伝承されてきた文化を (① ) という。

2 (①) の中には、(② ) や歌舞伎など、能楽師や歌舞伎役者によって受けつがれてきた文化と、右の写真のような初詣や節分、衣替えなど、広く庶民によって受けつがれてきた (③ ) 行事などがある。



3 日本では、料理、行事、方言などさまざまな分野で独自の文化が育ち、気候や風土に応じた多様な (④ ) 文化がはぐくまれた。例えば「雑煮」のモチは、丸いか四角いか、焼くか焼かないかなど、地域によって異なっている。

4 日本には、沖縄や奄美群島の人々によって受けつがれてきた (⑤ ) の文化と北海道や樺太(サハリン)、千島列島を中心にくらしてきた (⑥ ) 民族によって受けつがれてきた (⑥) の文化もある。



ひながた 紅型 (沖縄の伝統的な染色技法)

私たちは自分たちの文化をたいせつにするとともに、異なる文化にこめられた人々の思いに共感して、文化の (⑦ ) を尊重する気持ちをもつ必要がある。

【解答】

① 伝統文化

② 能  
③ 年中

④ 地域

⑤ 琉球

⑥ アイヌ

⑦ 多様性

日本の伝統文化には、どのようなものがあるのかを知るとともに、地域によってさまざまな文化があることを確認しよう。



No. 6	社会科基礎力強化シート (公民・愛媛県の伝統文化)	年 組
		氏名

/7 問
------

次の ( ) に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 愛媛県で行われる祭りには、次の写真のような新居浜市の (① ) と、宇和島市の (② ) などがある。(①) は、徳島県の (③ )、高知県の (④ ) とともに「四国三大祭り」の一つに数えられる。また、(②) は、牛鬼と呼ばれる全長5～6メートルの大きな山車が見物である。



- 2 愛媛県の伝統的工芸品の一つに、右の写真のような「(⑤ )」がある。(⑤) は、深い藍色の木綿の織物で、使えば使うほど生地が柔らかくなって体になじみ、すばらしい魅力をかもし出す。



- 3 愛媛県の伝統的工芸品の一つに「(⑥ )」がある。(⑥) の魅力としては、陶器として使い勝手がよく、丈夫で割れにくく日常生活での使用に適していることが挙げられる。

- 4 愛媛県の伝統芸能の一つに、今治市大山祇神社の御田植祭で行われる「(⑦ )」がある。これは、一方山が目に見えない稲の精霊と相撲をとるもので、愛媛県の無形民俗文化財に指定されている。

自分が住んでいる地域で昔から受けつがれている伝統文化を調べてみよう。



【解答】

- ① (新居浜) 太鼓祭り
- ② (うわじま) 牛鬼まつり
- ③ 阿波踊り
- ④ よさこい祭り

- ⑤ 伊予かすり (伊予がすり)

- ⑥ 砥部焼

- ⑦ ひとりずもう

No. 7	社会科基礎力強化シート (公民・きまりの意義)	年 組
		氏名

/7 問
------

次の ( ) に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 人間はさまざまな (①) に所属し、その一員として協力し、関係をもちながら生きている。こうしたことから、人間は (②) であるといわれている。
- 私たちはさまざまな (①) の中で生活している。私たちが最初に所属する (①) は (③) である。
- 次の資料のように、日本国憲法は (③) 生活の根本として、「(④) の尊厳と (⑤) の (⑥) 平等」(第24条) を定めている。

日本国憲法に見る家族(日本国憲法第24条)

① 婚姻は、両性の合意のみに基いて成立し、夫婦が同等の権利を有することを基本として、相互の協力により、維持されなければならない。

② 配偶者の選択、財産権、相続、住居の選定、離婚並びに婚姻及び家族に関するその他の事項に関しては、法律は、個人の尊厳と両性の本質的平等に立脚して、制定されなければならない。

- 私たちが、たがいの個性や考え方を尊重し合って生活するためには、個人個人の意見や利害のちがいを調整し、ともに生きていくための (⑦) (ルール) が必要である。

身近にある(⑦)の例

- ・ 家族や友達との間での約束事
- ・ 学校や生徒会の規則
- ・ スポーツのルール
- ・ 会社と会社、個人と個人の間で結ばれる契約
- ・ 国の法律
- ・ 国家間で結ばれる条約 など

私たちが社会の中でどのような集団に属し、社会で暮らしていくためにどのようなきまりが必要なのか考えてみよう。



【解答】

- ① 社会集団
- ② 社会的存在
- ③ 家族
- ④ 個人
- ⑤ 両性
- ⑥ 本質的

- ⑦ きまり(同意可)

No. 8	社会科基礎力強化シート (公民・対立と合意)	年 組
		氏名

/ 8 問
-------

次の ( ) に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 人間にはそれぞれ (① ) があり、考え方や求めるものがちがうため、さまざまな場面で問題や争いが起こる可能性がある。こうした状態を (② ) という言葉であらわす。
- (②) が生じた場合、自分の意見を主張するだけでなく、関係する人々が相手の話をよく聞いて、たがいに受け入れることのできる解決策を求めて (③ ) を行う。そして、その解決策 (きまり) にたがいに納得し合い、受け入れることを (④ ) という言葉であらわす。
- 採決の仕方において全員 (全会) (⑤ ) は、一人でもきまりに反対する人がいると、そのきまりではうまくいかなくなってしまうような場合に利用する方法である。

全員 (全会) (⑤) の長所と短所

長所	短所
みんなが納得する	決定に時間がかかることがある

- 採決の仕方において (⑥ ) は、一定時間内で決定できる一方、(⑦ ) 意見が反映されにくい。この場合には、(⑦) 意見を (⑧ ) することが大切である。

(⑥) の長所と短所

長所	短所
一定時間内で決定できる	(⑦) 意見が反映されにくい

私たちが社会でくらししていく中で、合意を目指すことがなぜ重要なのか理解しよう。



【解答】

- 個性
- 対立
- 話し合い
- 合意
- 一致
- 多数決
- 少数
- 尊重

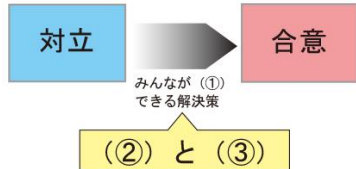


No. 9	社会科基礎力強化シート (公民・効率と公正)	年 組
		氏名

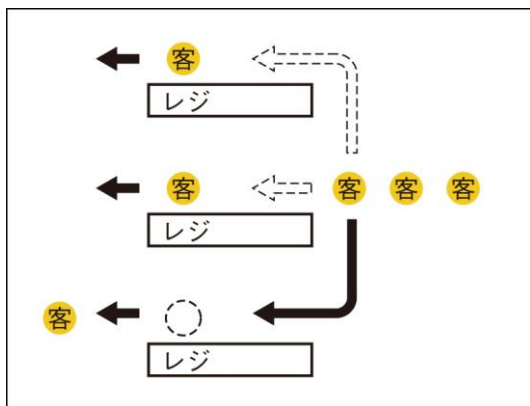
/8問
-----

次の ( ) に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 対立から合意に向け、みんなが (①) できる解決策を考え、具体的なルールをつくっていく際には (②) と (③) という考え方が必要である。



- 2 (②) については、実行に必要な費用や労力に見合っているかを考えて、それぞれの人間が最大の利益を得られる最もよい方法を選び、また、限りあるものや時間は (④) なく使わなければならない。
- 3 (③) については、話し合った (⑤) が一部の人の不利益になっていないかということに加え、みんなが参加して決められているかという、話し合いの (⑥) の (③) さも求められる。
- 4 次の図では、客は真ん中の列に並んだ後 (⑦) いるレジに移動していることから (②) 的といえる。  
また、客は真ん中の列に早く並んだ (⑧) に (⑦) いるレジに移動していることから (③) といえる。



効率と公正はどのような考え方なのか。また、なぜその考え方が重要なのか理解しよう。



【解答】

- ① 納得 (なっとく)
- ② 効率 (こうりつ)
- ③ 公正 (こうせい)
- ④ むだ
- ⑤ 結果 (けつか)
- ⑥ 手続き (てつづき)
- ⑦ 空いて (あいて)
- ⑧ 順番 (じゅんばん)

No.10 社会科基礎力強化シート (公民・きまりを守る責任)	年 組
	氏名

/7 問
------

次の ( ) に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 きまり (ルール) をつくるときには、だれがどのような (①) をもち、どのような責任や (②) が生じるかを明らかにすることが大切である。

身近にある「きまり」の例	
・家族や友達との間での約束事	
・学校や生徒会の規則	
・スポーツのルール	
・会社と会社、個人と個人の間で結ばれる (④)	
・国の法律	
・国家間で結ばれる条約	など

きまりは私たちのためにあり、それを守ることによって社会集団の (③) を保つことができる。

2 右の資料は (④) 書の例である。(④) とは、たがいの権利や利益を尊重し、それが保障されているきまりをつくることである。  
(④) は (⑤) な判断で結ぶが、逆にいえば、(④) を結ばない (⑤) もある。よって、自分の意思で結んだ (④) は守らなくてはならない。

使用貸借 (④) 書
貸主〇〇〇〇(以下、「甲」という。)と、借主〇〇〇〇(以下、「乙」という。)は、以下の条件で使用貸借 (④) を締結することで合意した。
第1条 甲は乙に対し、本日、〇〇(以下、「本件物件」という。)を無償で貸与し、乙はこれを借り受ける。
第2条 本件使用貸借の期間は、〇年〇月〇日から〇年〇月〇日までの間とする。
第3条 本件物件についての修繕・補修等の費用は、全て乙の負担とする。
第4条 本 (④) に定めのない事項が生じたとき、またはこの (④) 条件の各条項の解釈につき疑義が生じたときは、甲乙両方が誠意を持って協議のうえ、解決するものとする。

3 一度つくったきまり (ルール) でも、本当にたがいの権利や (⑥) を尊重するものなのか確認し、状況が変わればきまりの (⑦) が必要になるときもある。

【解答】

- ① 権利
- ② 義務
- ③ 秩序

- ④ 契約
- ⑤ 自由

- ⑥ 利益
- ⑦ 変更

きまりをつくる時の考え方、きまりを守ることと変えることの意義について確認しよう。

